



汗を流してがんばる人の前に道は拓(ひら)ける。
その道のりは、その人の心を豊かにする。
そして、なりたい自分につながっていく。

りゅう かん たく どう

西中校是 「流汗拓道」 7箇条

- 1 道は、すべての人の前にひらかれている。**
しかし、自分が生きていくべき人生は、自分で発見していくよりほか
にない。
- 2 道は、すべての人の前にひらかれている。**
しかし、道を見つけるために必要なものがある。必要なのは、その
人に、やる気があるかないかだけである。
- 3 道は、すべての人の前にひらかれている。**
しかし、人が一度でやりとげることが、自分には、一度でやりとがら
れないこともある。一度でやりとげられないことは、十度やってみよ
う。十度やってもやりきれないことは百度やってみよう。
- 4 道は、すべての人の前にひらかれている。**
しかし、すぐに、簡単に、分かった気持ちになってしまうのは、危険
である。一だけを考えて一がわかったと思うのは、本当に分かったこ
とではない。百考えてやっとなが分かったというのが、本当の分かつ
たということである。
- 5 道は、すべての人の前にひらかれている。**
しかし、良いことを確かに良いとわかり、悪いことをたしかに悪いと
分かることが大切である。しかもそれは、それほどやさしいことではな
い。そのむずかしさこそを良く知った人でありたい。
- 6 道は、すべての人の前にひらかれている。**
しかし、たえず、知ろう、学ぼう、考えようとする意欲をもたないなら
ば、人は、歩きすすむ力を失うであろう。知り、学び、考えていくこと
が、自分の人生の道を歩いていくことだからである。
- 7 道は、すべての人の前にひらかれている。**
しかし、人によっては、自分にとっての一番やさしい道しか歩こうと
しない人もいる。人によっては、自分を育て続けていくために、一番む
ずかしい道を、一生懸命歩み続けている人もいる。